工学部 応用化学科 カリキュラムフローチャート 2018年6月19日版 DP7:生涯学習力 DP3: 理系基礎科学に関する知識・理 DP4: 化学に関する知識・理解 DP1:社会性•国際性 DP2: 倫理観 DP5:課題解決力 DP6:コミュニ DP8:計画力 共通教育および専門教育を 科学技術と人間社 自主的に継続的学 解と基礎力 と基礎力 化学における社会から ケーション能力 提示された問題 通じて,物質化学の基礎を 会との関係を、化 解決を要請される課題 の解決について. 習が行える姿勢を 理系基礎として, 化学を主とした自然科学の知識と 化学全般に関する基礎的な能力を身に 表現力, 説明能力 ベースとした視点から物質 学的専門基礎知識 に対して, その基礎的 その活用を身につけている。 つけ、それをベースに応用展開できる能 身につけている。 化学の基礎的 を備え,直面する と社会・文化の繋がりを客 とそれをベースとし 知識を有する専門家と 力を身につける素地を持っている。 知識をベースと 問題やその解決 た視点から理解で して何らかの問題解決 観的に理解できる豊かな教 して, 問題の核 法を他者に的確に 養を身につけている。化学 きる。化学の展開 につながる提案ができ が国際的な言語であること る能力を身につけてい 心をおおよそ把 による社会的な影 伝える基礎的な力 響や責任を, 科学 に鑑み、それをベースとして を身につけている。 握し、解決のた 国際的に活躍できるための 者としての倫理観 めのいくつかの 基礎力を身につけ、将来的 の視点から見通す アイデアを提案 に国際社会に出て行けるた ことができる。 する基礎力を身 めの素養を備えている。 につけている。 卒業論文 職業指導 年次 特許法 用 応用化学特別講義 インターンシップ 国際実習 I・Ⅱ ものづくり創成プロジェクト 工学概論 応用化学演習 V·VI 微生物学 遺伝子工学 キャリア教育 年次 化学プロセス設計 生物化学工学 有機合成化学 有機反応化学 テクニカルコミュニケーションω 無機物質化学 配位化学 電気化学 高分子化学Ⅱ 確率統計 機器分析Ⅰ・Ⅱ 化学計測技術論 環境と人間 応用物理学 対 ■ 田野田・田 山口と世界 無機化学Ⅰ・Ⅱ 常微分方程式 年次 生物化学Ⅰ·Ⅱ 及び演習 化学工学 [·] 反応速度調 高分子化学 分析化学 有機化学Ⅰ・Ⅱ 物理化学Ⅱ 線形代数 物理化学] 及び演習 導入 年次 教養コア科目 赤字:必修科目 物理学, 生物学 化学Ⅱ 黒字:選択科目 化学]